



※生活支援コーディネーターは地域みなさんとともに  
地域での支え合いの仕組みづくりに取り組んでいます。



この度、8月12日と8月13日に開催された「第70回 城山東盆踊り」取材させていただきました！城山東公園で18時から22時まで盆踊りが賑やかに繰り広げられており、たくさんの世代の方々のふれあいの場になっていました！



城山東自治会の実行委員さんにお話を伺いました。



**盆踊りは地域にとってどのような存在ですか？**  
盆踊りは地域の住民力を結束する象徴的な行事です。役員や組長、地域の方々が協力し、準備や運営を進めています。地域の伝統であり、住民が顔を合わせて交流できる貴重な場でもあります。今後も参加してくれる方がいる限り、盆踊りを続けていきたいと思っています。

城山東地区には、盆踊りやいきいきサロンいこい等、地域のつながりを深める大切な場所があります。このつながりが日常的にも広がり、住民同士が支え合って安心して暮らせる地域づくりへと繋がっているのだと感じました。高茶屋地区担当：大谷



**盆踊りを通じてどのような地域づくりを目指していきたいですか？**



世代を超えた交流や顔の見える関係を大切にし、若い世代や新しく移り住んできた方々がこの盆踊りを通じて地域に溶け込みやすくなるような地域づくりを目指しています。そして、次世代の若い方々に地域の絆を保ちながらこの伝統を未来へ繋げてほしいと思います。

